

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和元年12月20日

協議会名:	柳井市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>柳井市は山口県南東部に位置し、瀬戸内海に面した、面積140.05km<sup>2</sup>、人口32,945人の地方都市である。</p> <p>柳井市日積地域では、生鮮食品を扱う商店が無く、開業医が在住しておらず、市内中心部まで移動しないと日々の生活に事困る状況にある。当地域には、廃止代替バス路線はあるが、バス路線(バス停)からは距離があることや、高低差のある地形であることに加え高齢化率が高い集落が点在していることから、路線バスを利用したくてもできない交通弱者が多く居住している。当地区の通勤・通学・通院先、商業施設等の生活圏が、市内中心部や、近隣市町に集中していることから、国庫補助バス路線との接続等を考慮し、その主たる起点となっているJR柳井駅及びJR大畠駅を結節点として結びつける必要がある。</p> <p>このため、柳井市生活交通活性化計画に基づき地域公共交通確保維持改善事業により、柳井市日積地域で予約制乗合タクシーを開始した。交通手段を確保・維持することが、地域住民の生活を安定的に存続させていく事への支援施策となり、住民が地域に安心して生活していく事へと繋がる。</p>